



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は頭の重い動きとなりました。朝方は「米国とメキシコの関税協議が決裂した」ことが伝わると下落。一時 108.18 円まで値を下げる場面もみられましたが、「明日も協議を継続する」ことが報じられると 108.41 円まで買い戻されました。その後は米長期金利が低下するにつれて次第に上値を切り下げる展開に。再び 108.07 円まで下押ししています。メキシコペソ円は下落。米国との協議が合意に至らなかったことを受けて一時 5.46 円まで値を下げました。その後も戻りは限定的となっています。日経平均は寄り付きこそ安かったものの、その後は買い戻される展開。ただ、引けにかけては再びマイナス圏まで値を下げました。結局、2.06 円安で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルはもみ合いとなっています。アジア時間は 1.1221 ドルから 1.1236 ドルの極めて狭いレンジにとどまっています。市場参加者からは「ECB 定例理事会やドラギ ECB 総裁の会見を控えており、手掛けづらい」との声も聞かれています。ドル円は「昨日高値の 108.49 円や一目均衡表転換線の 108.88 円が戻りの目処」として意識されています。今日の経済指標では、18 時に 1-3 月期ユーロ圏 GDP 確定値が発表されます。20 時 45 分には ECB 定例理事会が政策金利を決定します。21 時 30 分にはドラギ ECB 総裁が定例記者会見を行うほか、4 月米貿易収支、米新規失業保険申請件数、1-3 月期米非農業部門労働生産性改定値が予定されています。23 時には 5 月カナダ Ivey 購買部協会景気指数が公表されます。翌 2 時にはウィリアムズ NY 連銀総裁が講演します。また、トルコ、スウェーデンが休場となっています。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	108.47	108.07	108.14	AUDJPY	75.61	75.28	75.34
EURUSD	1.1236	1.1221	1.1226	NZDJPY	71.86	71.59	71.64
EURJPY	121.74	121.30	121.39	日経平均	20842.28	20745.84	20774.04
GBPJPY	137.62	137.00	137.05	TOPIX	1532.19	1524.66	1524.91
CHFJPY	109.07	108.70	108.73	上海総合指数	2862.33	2822.19	2827.80
CADJPY	80.86	80.53	80.59	国債10年債利回り	-0.1060	-0.1210	-0.1200

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。